

2023年度の専教連の活動（4～12月）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 明治大学専任教授連合会 公開日: 2024-05-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 亀本,洋 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10291/0002000650

2023年度の専教連の活動（4~12月）

専任教授連合会事務局長 亀本 洋
(法学部)

本年度も前年度に引き続き、幹事会はすべてZoomによって行われた。

4月25日：第一回幹事会

出席した2023年度全幹事および永井前幹事長の自己紹介の後、本所幹事長から、2023年度の幹事長（本所靖博 [農学部]）・副幹事長（浅沼成人 [農学部]）と事務局長（亀本洋 [法学部]）・事務局次長（越門勝彦 [法学部]）その他担当について前年度の運営状況を踏まえた役割分担案の説明があり、承認された。幹事の担当役割・業務内容の確認を行い、担当グループごとの会合は5月幹事会で行うことになった。新任教員および未加入教員への声掛けと退会への対応について確認した。また、5月開催予定の定期総会の開催日・開催形式（Zoomに決定）・告知・実施内容・2022年度決済案・2023年度予算案について議論し、会計監査人の留任について確認した。これに伴い、永井前幹事長より、前年度の活動の概要の報告、本所幹事長より、2023年度の活動方針についての説明があり、議論した。この他、株式会社エデュースへの業務委託内容と2023年度幹事会日程案について確認した。

5月17日：第二回幹事会

5月31日開催予定の定期総会の詳細（議案書の内容 [決算案・活動方針・予算案]）と当日の役割分担を確認した。なお、総会後の懇親会は実施せず、フォーラムで実施する方向に決まった。規約を確認するとともに、総務担当が今年度中に規約に関する課題抽出と改正案を検討することになった。各担当ごとに会合し、各担当のまとめ役を決定した。

5月31日：定期総会（Zoom開催）

2023年度役職者の任命案、2022年度の活動報告と決算案、2023年度の活動方針案と予算案が承認された。なお、今年度の会計監査人として鳥居陽介先生 [経営学部]（継続）と山本昌弘先生 [商学部]（継続）が選出されたことを報告し、承認された。

6月27日：第三回幹事会

秋季開催予定のフォーラムのテーマ・講師・日程について議論し、仮のテーマは「対話型AI(チャットGPT)が本学の教育及び研究に与える影響と対応」に決まり、その方向で講師依頼を検討することになった。7月8日開催の「明治大学2023年度第1回人権講演会」の後援団体になることが承認された。この他、会員の増減なしとの報告があった。なお、先の総会で提出された会員からの懲戒規定案に関する問題提起については、幹事間で協議した結果、労働組合マターであることから、当該会員には労働組合または人事課の連絡窓口へ直接、問題提起されるよう伝えることにした。

7月19日：第四回幹事会

フォーラムについて引き続き検討した結果、開催日は、10月23日、講師は東京大学大学院工学系研究科教授・鳥海不二夫氏と本学総合数理学部教授櫻井義尚氏に依頼することになった。フォーラムの際の詳細な役割分担も決定した。

10月3日：第五回幹事会

10月23日開催のフォーラムについて詳細（実施日時・実施形式 [対面とオンラインのハイブリッド形式]・実施内容）を検討し、承認された。

フォーラムの準備・役割分担についても最終的に決定された。フォーラム後、紫紺館ラウンジ明治にて講演者と専教連会員が参加する懇親会を実施することとなった。

10月23日：専教連フォーラム(対面とZoomのハイブリッド形式で開催)

「生成型AIが教育・研究の現場に与える影響」というテーマのもと、鳥海不二夫氏(東京大学大学院工学系研究科教授)と、櫻井義尚氏(明治大学総合数理学部教授)にご講演を行っていただき、参加者も多く、多くの質疑応答も出て、有意義な議論がなされた。

11月8日：第六回幹事会

フォーラムを振り返り、実績や改善点などについて確認した。会報について、役割分担、掲載内容、進め方等について確認した。本所幹事長・浅沼副幹事長より、教職員組合から学長選挙の実施に際し、候補者への公開演説会開催に関する協力依頼があったことが報告され、専教連が組合と連携せず単独で学長候補者の公開講演会を実施する方向で議論がまとまった。それについては本日の幹事会不参加の幹事にも上記イベント開催の是非について問い合わせることになった。

12月5日：第七回幹事会

新幹事依頼方法について確認し、学部ごとに幹事選出方法が異なることもあり、学部ごとに新幹事依頼を行うことになった。次年度継続または満了の幹事を確認した。次年度の幹事長・事務局長担当学部についても再確認した。会報作成の進捗状況について報告があった。今年度決算、次年度予算についてエデュースと会計担当が連携して進めて行くことが確認された。本所幹事長から、候補者の業務の都合等の理由で、公聴会の開催を断念したこと、そこで公開質問状を配布することにした旨の報告があった。その回答集の配布の方法について議論があり、会員にOh-o!Meijiに加え、非会員にも配布するかどうかは各学部の幹事の裁量とした。本所幹事長と長島幹事が各キャンパスの適当な箇所に紙媒体の回答集をぶら下げることになった。専教連が後援する12月6日第2回人権講演会の開催について報告があった。

1月16日：第八回幹事会

本報告書作成時に開催予定。

3月19日：第九回幹事会

本報告書作成時に開催予定。